

2016 年度事業報告書

特定非営利活動法人コリアンネットあいち

I. 事業実施計画の概略

本会は、愛知県下在住のコリアンを始めとする一般県民を対象に、主に生活自立支援活動を行い、ひとりひとりの尊厳を守り、人間相互の多様性を尊重する差別のない真の共生社会を構築していくことを目的として、下記の事業を展開する。

II. 事業の実施に関する事項

1. 介護保険法に基づく居宅サービス事業・居宅介護支援事業・介護予防サービス事業・地域密着型サービス事業・地域密着型介護予防サービス事業および介護保険外での高齢者への生活自立支援事業

1) 介護保険事業

事業概要

ーマダングループ(デイサービスセンター)事業

介護保険法改正に基づき、4月より3か所ともに「地域密着型通所介護事業所」に変更し、いこいのマダンでは定員20名から18名となった。

3ヶ所のデイサービスセンター(いこいのマダン:名古屋市北区、せとマダン:瀬戸市、ゆめマダン:東海市)のご利用者(96%割が在日コリアン、4%が日本人、全56名)の尊厳を守り、健やかな日々を過ごしていただけるよう、介護職員をはじめとする全職員のスキルアップとディーセントワークを目指した。

① デイサービスセンターいこいのマダン

(ア) 事業内容

2016年1月4日より12月28日まで名古屋市北区大曾根4丁目6番60号において、登録者31名(在日コリアン)、要支援1-8名、要支援2-6名、要介護1-3名、要介護2-6名、要介護3-5名、要介護4-2名、要介護5-1名(12月時点)を対象に、月曜日から金曜日(9:25~16:35)の間、通所介護事業を行った。11月19日には、地域の代表、ご利用者とご家族代表と共に初めての運営推進会議を開催したデイサービスでの運営基準に基づいたサービス向上対策の一環として、3月よりいこいのマダンの管理責任者を変更した。

ー12ヶ月の利用者推移

	利用者実数	延数	稼働日数		利用者実数	延数	稼働日数
1月	36	252	18	7月	31	224	20
2月	37	285	20	8月	31	179	20
3月	34	280	22	9月	33	233	20
4月	33	249	20	10月	33	250	20
5月	31	252	18	11月	31	213	20
6月	30	267	22	12月	31	213	19

新規利用者 3 名、サービス停止者 8 名

(イ) 支出額

25,032,764 円 (前年度 26,184,373 円)

(ウ) 収入額

29,591,602 円 (前年度 33,799,848 円)

② デイサービスセンターせとマダン

(ア) 事業内容

2016年1月4日より12月28日まで、瀬戸市陶原町1丁目57番地において、登録者11名(在日コリアン10、日本人1名)要支援2-2名、要介護1-4名、要介護2-4名、要介護4-1名)を対象に、月、水、木、金曜日(9:30~16:40)に通所介護事業を行った。尚、10月26日に地域の代表者とご利用者と共に初めての運営推進会議を開催した。

-12か月の利用者数推移

	利用者実数	延数	稼働日数		利用者実数	延数	稼働日数
1月	10	119	15	7月	10	134	16
2月	10	130	16	8月	10	124	17
3月	10	137	17	9月	10	136	16
4月	10	138	16	10月	10	136	16
5月	10	133	14	11月	10	138	15
6月	13	152	18	12月	11	134	14

新規利用者 1 名

(イ) 支出額

12,550,062 円 (前年度 12,421,227 円)

(ウ) 収入額

14,903,533 円 (前年度 15,100,733 円)

③ デイサービスセンターゆめマダン

(ア) 事業内容

2016年1月4日より12月28日まで、東海市大田町前田39において、登録者14名(在日コリアン)要支援1-3名、要支援2-1名、要介護1-5名、要介護2-4名、要介護3-1、要介護4-1)を対象に、月、火、水(7月より)、木、金曜日(10:00~15:10)に通所介護事業を行った。尚、11月19日には、地域の代表、ご利用者と共に初めての運営推進会議を開催した。マダンサポーター協議会を1月30日、4月13日、5月13日、6月15日、11月30日に開催し、ゆめマダンでの課題やイベントの支度の協力を得た。2月25日、6月19日にゆめマダン設立5周年記念会を開催した。

-12か月の利用者数推移

	利用者実数	延数	稼働日数		利用者実数	延数	稼働日数
1月	20	118	15	7月	16	129	20
2月	19	136	16	8月	16	111	20

3月	17	139	17	9月	15	132	20
4月	18	136	16	10月	14	122	20
5月	18	137	16	11月	14	120	20
6月	17	119	17	12月	14	107	19

新規利用者1名、サービス停止者5名（死亡1名 入院1名 自立1名）

(イ) 支出額

15,719,628 円（前年度 15,882,070 円）

(ウ) 収入額

12,315,296 円（前年度 11,292,363 円）

④居宅介護支援事業所ファニー

(ア) 事業内容

2016年1月4日より12月28日まで、名古屋市北区大曾根4丁目6番60号において、居宅介護支援事業を行った。

－12か月の利用者数推移

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
利用者数	要介護	22	22	22	22	20	20	20	19	19	21	21	21
	要支援	9	9	9	9	9	9	11	11	11	11	13	13

新規利用者8名、サービス停止者5名（死亡1名、停止2 施設移転1 入院1名）、認定調査15名

(イ) 支出額

3,937,851 円

(ウ) 収入額

3,728,000 円

2) 会議、研修会など

(ア) 事業内容

－介護保険事業部門での質の向上のために、管理者会議(月1回)、合同スタッフ会議－2月6日:講義「地域包括ケアシステムについて」(愛生居宅支援事業所今枝敬典支援員)、レクチャー「新オレンジプランに基づく認知症カフェの実際」－在日コリアン医学者学術報告会参加報告(朴鐘寿職員)、6月25日:サービス改善会議、8月27日:レクチャー「在日コリアン高齢者生活支援ネットワーク・ハナ研修会での三好春樹講演内容－介護ほど面白い仕事はない」(朴鐘寿職員)、12月17日:講義「感情労働とは－ストレス解消のためのコーピングについて」(名古屋大学伊藤尚子教諭)、救命救急実習－誤嚥時の対応など(村上忠明理事)、事務局会議(随時)を実施し、理念として掲げる「どなたにとっても『コヒャン(ふるさと)』のようなマダン」づくりのためのサービス向上を目指した。前年度に引き続き、高齢者自立支援のあり方、社会福祉の視座を意識し、NPO法人としての在日コリアン高齢者をはじめとする市民への生活支援の担い手としての職員間の意識を高めた。尚、10月22日には、専従職員たちと理事たちの初めての合同会議を行い、コリアンネットあいちの事業展開についての話し合いを行った。

ー職員の処遇改善とディーセントワークを目指し給与規定を見直し、新たな事業展開のために4月より1名を介護職員として、12月より1名を事務局員として、常勤職員を採用した。

2) 「介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)」における名古屋市の高齢者日常生活支援事業

(ア)事業内容

NPO法人なごや福祉ネットに加入し、「地域包括ケアシステム」構築に向け、地域のネットワークに貢献した。定例学習会への参加および名古屋市よりなごや福祉ネットに委託された「名古屋市高齢者日常生活支援研修」事業での講義(6月13日、7月28日、10月2日)、広報に参加した。

(イ)収入額

120,000円(講師謝金)

3) 「在日コリアン高齢者生活支援ネットワーク・ハナ」の活動

(ア)事業内容

16年前に全国的な規模で、在日コリアン高齢者への生活支援事業を行うネットワークとして発足した同団体の会員として、研修会の企画及び参加(第20回広島開催2月20、21日、第21回総会および研修7月18日)し、在日コリアン2世高齢者への介護の課題、少子高齢化社会、介護保険法改定に伴う様々な問題を学んだ。

(イ)支出額

182,720円(交通費、宿泊費、参加費)

2. 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づく障害福祉サービス事業及び障害者への自立活動サポート事業

1)あるむ土曜活動(障害者就労継続支援B型及び生活介護事業仕度:新規事業)

事業概要

・安全で、美味しく、元気になる「食」の提供

コリアンネットあいちが運営して来たデイサービスセンターで提供されてきたマダンランチは、日本の食材を使った1世の食文化でもある。そしてそれを基にして生まれたレシピ本「ハンメの食卓」。コリアンネットあいちが掲げる「1世の文化伝える」ための実践のひとつとして、「ハンメの食卓」レストラン(カフェ)、民族学校の給食、独居高齢者などへの「ハンメ弁当」配食を目指し、地域住民の方々とのキムジャン交流会などを定期的に行うことで、集う者が「食べることは生きること」であることを感じ、発信する。障害者自身が生きることの担い手として地域社会で役割を果たすと言う自立支援を目指す。

・ポラムーやりがい・いきがいを育む

在日コリアンの多くは無年金状態にあり、生活困窮に陥ることが予想される。元気な高齢者や様々なハンディーを背負う在日コリアンの働く場を提供する。

・あいちムジゲ会の誇りをつくる

在日コリアン障害者と家族、ボランティアが集うあいちムジゲ会(2000年発足)の拠点として、障害を背負う本人や家族の力となり、ともに困難を乗り越えて楽しく生活して行くための拠り所を目指す。

(ア) 事業内容

関係者会議（1月31日、2月28日）、学父母試食会（4月2日）を経て、NPO 法人わっばの会の李英子サービス管理責任者（就労支援B型わっばのごはん）の協力を得ながら月に1回（土曜日）の名古屋朝鮮初級学校と近隣への「あるむ弁当」配食（4月16日、5月21日、6月18日、9月17日、10月29日、11月26日、近隣のみー3月12日、7月16日、8月20日、12月24日）を行った。在日コリアン青年同盟の青年たちが、5月より隔月4回にわたり高齢者宅へあるむ弁当を届け、一緒に食事をしたり生活支援を試みた。就労支援B型小牧ワイナリーの見学、多治見ワイナリーワインフェア（11月3日）への出展を行った。

(イ) 支出額

472,988 円

(ウ) 収入額

539,031 円

2) あいちムジゲ会活動を基本とした交流会と勉強会企画および相談受付事業

(ア) 事業内容

役員会議(1月16日、3月6日、4月2日、8月6日、9月4日)を開催し、役員当事者家族を中心としたイベントー愛知牧場ピクニック(4月24日)、体験教室(6月11日、7月10日)を企画開催し、あいちムジゲ会まつりとして年に1回の名古屋朝鮮初級学校でのイベント(11月20日、51名参加)を企画進行した。

(イ) 支出額

92,004 円（使用料、活動費、会議費、食材費、材料費）

(ウ) 収入額

320,500 円（寄付、参加費）

3. 人間相互の多様性を尊重し、真の共生社会を実現するための事業

1) 在日コリアン児童への保健教育支援および民族文化継承事業

(1) ウリハッキョ保健教育支援ネット事業

(ア) 事業内容

在日コリアン医療・福祉ポラムティアたちにより、8月30日に愛知朝鮮中高級学校中級部1年を対象とした保健授業、12月2日に愛知朝鮮中高級学校高級部1, 2, 3年生を対象とした保健授業を実施した。

(2) KOREA-子どもたちの遊びの広場事業(ノリマダン)

(ア) 事業内容

あるむ土曜活動に参加するポラムティアからの要請で、7月からの活動時に同時開催し、ノリマダンポラムティア(東海朝鮮歌舞団、在日コリアン学生の留学生同盟のメンバー)たちによる協力を得た。尚、11月4日に名古屋

市社会福祉協議会福祉支援金対象サロン「子どもたちの遊びの広場ープリマダン」としての地域の子どもたちへも広報をしている。

(イ) 支出

50,000 円(備品) *ポラムティア交通費はあるむ土曜活動にて計上

(ウ) 収入

60,600 円(助成金、参加費)

2) 在日コリアンの歴史や文化を伝えるための各種事業

(1) 国際交流事業(多文化共生事業)

(ア) 事業内容

コリアンネットあいちでは、2)の事業を行うために、在日コリアンの歴史や文化を発信し、その理解を深める事を大切な活動として2011年7月に発足した多文化ネット「クミヨ」を2015年3月1日から分化した。

尚、多文化ネット「クミヨ」とは連携をはかり、コリアンネットあいちが社会福祉の専門の事業体として活動する中、その背景となる在日コリアンの歴史や文化への理解を深める活動として、「平和のための戦争展」(8月11～14日)への出展をした。

また、デイサービスセンターいこいのマダン開設10周年を記念して発行した『ハンメの食卓ー日本でつくるコリアン家庭料理』(2013年11月発行)を広めていくためにスタートした団体「多文化共生1・2・3」との連携を計り、在日コリアン2世の料理研究家コウケンテツさんの講演会(10月16日、三重県津市)を後援した。

(2) 出講「在日コリアンについて」

(ア) 事業内容

愛知県立大学(5月16日)、同朋大学(11月11日)、日本福祉大学(11月7日)にて在日コリアンの歴史を伝える講義を行った。

(イ) 収入額

(謝金)32,088 円

3) 在日コリアンを対象とする生活相談事業及び人権尊重、権利擁護のための各種啓発事業

(1) 権利擁護事業

(ア) 事業内容

在日コリアン相談者からの電話による無料相談を受け付け、相続関係、在留資格など各種届出関係、就労関係、教育問題などの相談に対応した。NPO 法人同胞法律・相談センター、名古屋市北法律事務所、愛知県国際交流協会、同胞民族団体と連携し、積極的な相談解決を図った。

(2) 仮称「あいちトンポ生活サポートセンター」開設準備会

(ア) 事業内容

在日コリアン法律家たちのネットワークを構築し、制度的無年金者をはじめ、社会的に排除されている在日コリアンへの安定した生活をサポートしていくことを目標に、1か月に1回の会議、愛知朝鮮中高級学校での人権授業、イオ信用組合での講演会を企画した。

(3)行政への働きかけ

(ア)事業内容

在日外国人の年金差別をなくす会(代表鄭秀永)との連携を図り、年金制度から除外されていた「在日コリアン制度的無年金者」の救済と年金法の改正、当問題に対する啓発を求める愛知県担当課との話し合い(8月15日)に同行し、無年金状態にある在日コリアン高齢者および障害者への理解と救済を求めた。

4) 人間相互の多様性を尊重するまちづくり事業

(1) サロンの運営

(ア)事業内容

一介護保険事業を安定させるために2013年度より2ヶ月に1回実施して来た「マダンサポーター協議会」のいこいのマダンサポーター協議会を2月より毎月定例化(2月13日、3月16日、4月27日、5月18日、6月22日、7月27日、8月24日、9月21日、10月19日、11月16日、12月21日)し、9月より第4土曜日に「アンニョンサロン」を開催している。在日コリアンコミュニティと地域社会において、元気な高齢者たちの拠り所としての試みを開始した。尚、9月30日に名古屋市社会福祉協議会の立ち上げ助成金を受けた。

(イ) 支出

60,000円(備品、おやつ代)

(ウ) 収入

61,200円(助成金、参加費)

(2) 地域福祉への貢献

NPO法人わっぱの会と県営大曾根併存住宅での福祉拠点づくりに関わり、まちづくりの視点、地域包括ケアシステムの構築への試みとして、勉強会一(仮称)大曾根プロジェクト(9月20日、10月18日、11月29日)を開始した。

5) 無年金状態や生活困窮状態にある在日コリアンへの就労支援事業

(ア) 地域の生活支援・就労支援事業者との連携を図り、あるむ土曜活動をその拠点としながら、障害者就労継続支援事業所の複合的な運営を行う仕度を行った。

4 上記事業をサポートするための人材育成およびネットワーク事業

1) ボランティアネットワーク・ポラムティア事業

(ア) 事業内容

ポラムティア会議としてのポラムティアデイを開催(2月18日、4月14日、5月12日)し、20名のポラムティアたちがあるむ土曜活動、ウリハッキョ保健教育支援ネット事業やマダンへの支援、や多文化共生のためのイベントなど上記2、3の事業を担った。

5 宣伝出版事業

ア. 宣伝広報

(ア) 事業内容

ホームページを毎月更新し、2016年6月15日、12月15日には広報誌各3,000部を発行、印刷、配布し、当法人の活動を紹介した。毎月はじめに「マダンだより」を発行し、フェイスブック、ホームページにて、会員や支援者、一般に広報した。

(イ) 支出額

365,280 円(広報誌デザイン・印刷代、パソコン補修、ホームページ管理費)

イ. 宣伝広告

(ア) 事業内容

在日コリアン青年たちの成人式、在日コリアン女性たちへの子育てイベント、朝鮮学校(初級部)4校への運動会広告を掲載した。

(イ) 支出額

120,000円

ウ. 出版事業

(ア) 事業内容 「ハンメの食卓ー日本でつくるコリアン家庭料理」の宣伝販売を行った。朝鮮商工新聞の依頼により年間を通しての掲載がされた。

6 会議に関する事項

(1) 定期総会

(ア) 開催日時および場所 2016年3月5日(土)15:00より17:00 デイサービスセンターいこいのマダン

(イ) 議題 ①2015年度事業報告承認について、②2015年度収支決算報告承認について、③理事選任報告および監事の選任について、④2016年度活動案について

(2) 理事会([イ]は主な議題)

ア 第1回理事会 理事5名、顧問1名 参加 委任2名

(ア) 開催日時及び場所 2016年1月30日 16:30~17:30 当法人事務所にて

(イ) 議題 ①理事長の互選

②2016年度の活動案について

シュミレーション事業としてあるむ土曜活動展開

③定期総会の日時、内容について

④定款変更届について

- イ 第2回理事会 理事4名、顧問1名 参加 委任3名
(ア)開催日時及び場所 2016年2月27日 16:30～17:30 当法人事務所にて
(イ)議題 ①定期総会の進行について
②決算報告について
- ウ 第3回理事会 理事5名、顧問1名、管理者1名 参加 委任2名
(ア)開催日時及び場所 2016年3月5日 14:00～14:30 当法人事務所にて
(イ)議題 理事の選定
- エ 第4回理事会 理事4名、顧問1名、管理者1名 参加 委任3名
(ア)開催日時および場所 2016年4月9日 16:30～17:30 当法人事務所にて
(イ)議題 ①定期総会の総括および報告書提出、法務局登記報告について
②社労士による就業規則見直し案について
③民族団体及び朝鮮学校への意見書提出について
- オ 第5回理事会 理事4名、顧問1名、管理者1名 参加 委任3名
(ア)開催日時および場所 2016年5月14日 17:00～18:30 当法人事務所にて
(イ)議題 ①就業規則決定と届け出、定款変更認証報告
②あるむ土曜活動について 保健所実地指導5月18日
③いこいのマダン短縮営業検討
- カ 第6回理事会 理事7名、顧問1名、管理者1名 参加
(ア)開催日時および場所 2016年6月25日 16:30～17:30 当法人事務所
(イ)議題 ①ゆめマダン水曜日営業について (7月6日より)
②意識調査についての意見交換
③あるむ土曜活動での遊びの広場開催について
- キ 第7回理事会 理事5名、顧問1名 参加 委任2名
(ア)開催日時および場所 2016年7月23日 16:30～17:30 当法人事務所
(イ)議題 ①障がい者自立支援部門－就労支援事業所開設案について
②介護職員処遇改善報告について
③意識調査実施報告
- ク 第8回理事会 理事3名、顧問1名 参加 委任4名
(ア)開催日時および場所 2016年8月27日 16:30～17:30 当法人事務所
(イ)議題 ①障がい者自立支援部門－就労支援事業所開設案について
②コンサルティングについて
③マダンサポーター協議会報告－9月からのサロン運営について
- ケ 第9回理事会 理事4名、顧問1名 参加 委任3名

(ア)開催日時および場所 2016年9月24日 16:30～17:30 当法人事務所

- (イ)議題
- ①コンサルティング中間報告および専従者会議開催について
 - ②障がい者自立支援部門－就労支援事業所開設案について
 - ③名古屋市社会福祉協議会助成申請について（高齢者、遊びの広場のサロン）
 - ④あいちトンボ法律・生活相談センター（仮称）準備会

コ 第10回理事会 理事6名、顧問 1名 参加 委任1名

(ア)開催日時および場所 2016年11月5日 16:30～17:30 当法人事務所

- (イ)議題
- ①ロードマップ(事務局長まとめ)についての意見交換
 - ②人事案について
 - ③せとマダン運営推進会議について

サ 第11回理事会 理事4名、顧問1名、事務局1名 参加 3名委任

(ア)開催日時および場所 2016年12月10日 16:30～17:30 当法人事務所

- (イ)議題
- ①ゆめマダン事業の展開案について
 - ②大曾根併存住宅における事業展開案について

